

森林環境譲与税の使途の公表について

令和8年9月

令和7年度 森林環境譲与税の活用状況

< 主な事業 >

（■ 森林経営管理推進）

森林経営管理制度の国基準と南陽市独自の条件に基づく意向調査対象のモデル地区として市内金山地内を選定し、意向調査を実施

（■ 森林整備）

松くい虫被害木調査の実施と病害虫獣等による枯損木の伐倒・伐採処理を実施

（■ 林道施設整備）

林道施設等機能促進工事を実施

（■ 木質利用促進）

木質燃料使用暖房器具（薪・ペレットストーブ）購入・設置への補助

（■ 基金積立）

将来の森林環境譲与税関連事業へ充当

< 本市への譲与税額 >

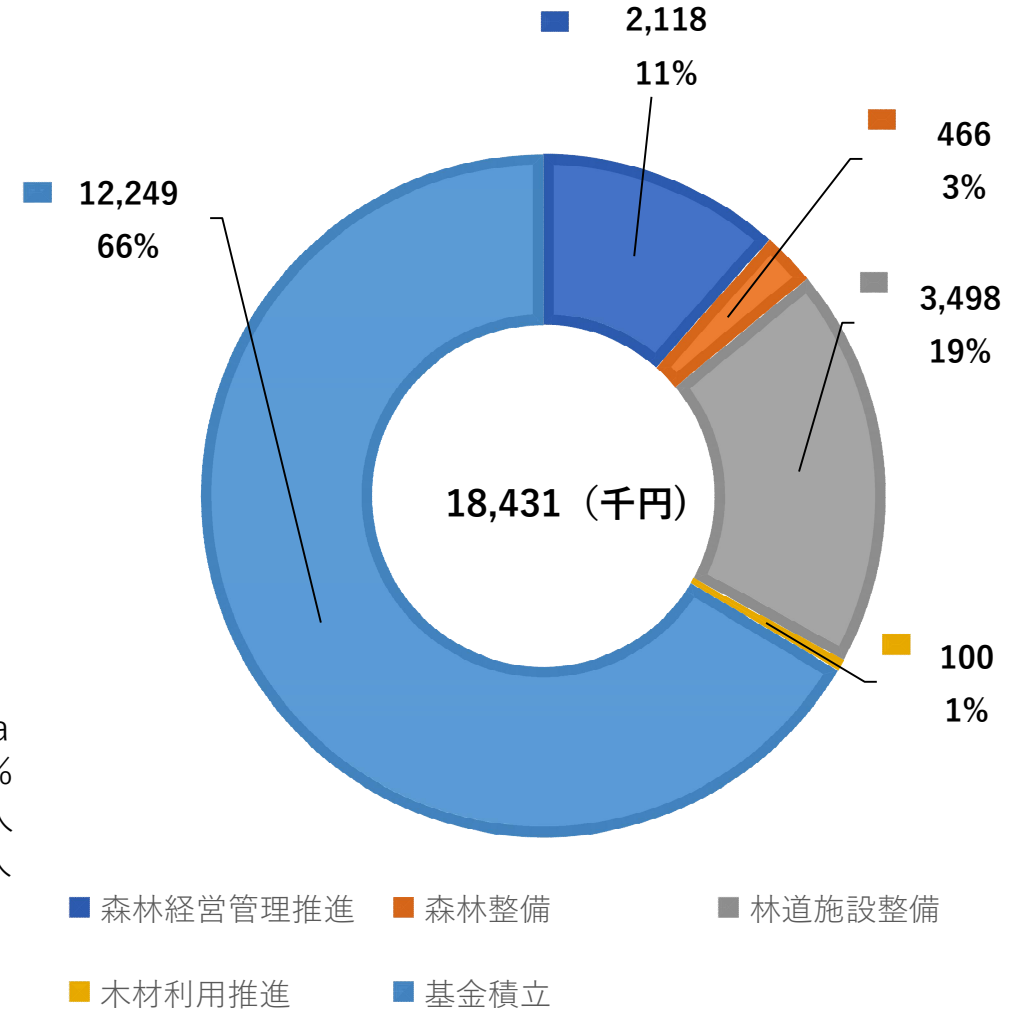
2020年（令和2年）	10,734千円
2021年（令和3年）	10,771千円
2022年（令和4年）	13,198千円
2023年（令和5年）	13,198千円
2024年（令和6年）	17,492千円
2025年（令和7年）	18,431千円

< 本市基礎データ >

- ・私有林人工林面積…2,976ha
- ・林野率…59.9%
- ・人口…30,420人
- ・林業就業者数…5人

※基礎データ数値は、令和7年度
森林環境譲与税 譲与基準より

事業費の内訳



松くい虫被害木伐倒処理作業状況

主な事業内容(2)

■ 林道施設整備 (林道施設等機能促進工事)

森林整備に係る基盤強化を行い、林産物生産性の向上を図るため、林道施設等機能促進工事を実施。

【事業費】

3,498千円（内譲与税3,498千円）



施工前



施工後

林道施設等機能促進工事

■ 木質利用促進 (木質燃料利用促進事業費補助金)

木質を燃料源とする薪ストーブ・ペレットストーブ等の木質バイオマス燃料器の購入・設置に対して経費の6分の1（50,000円を上限）の助成を行う。

【事業費】

100千円（内譲与税100千円）

【実績】

R3年度 10件

R4年度 9件

R5年度 10件

R6年度 6件

R7年度 2件



薪ストーブの設置状況